

# 100

～One Hundred～

千葉県立松戸高等学校  
2学年通信  
第6号(本年度最終)  
2019.3.22発行



松高キャラクター『梅シロウ』

★学年通信タイトル「100～One Hundred～」の意味

- ①本学年が3年生時、松戸高校が100周年の年を迎えるにあたり
- ②何事にも自身が持つ100%の力＝全力で努力・挑戦してほしい
- ③卒業時に、自分に100点をあげることができるような高校生活を目指してほしい

## 一年間を振り返って

すっかりと陽気も春めいて参りました今日この頃、保護者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

この一年間、様々な形でご理解ご協力をいただきましたこと、謹んで心より御礼申し上げます。おかげさまをもち、本学年も無事1年間の活動を終えようとしております。

今年度は特に修学旅行で、各ご家庭からのあたたかいご支援を賜りました。高校生活最大の行事を生徒ともに無事成功という形で終えることができたことを嬉しく感じるとともに、改めて各ご家庭へ心より感謝申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

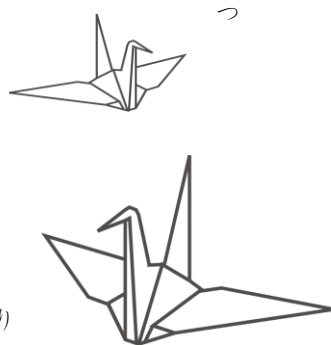
以下に修学旅行の事前学習でおこなった「沖縄へ修学旅行に行くにあたって・・・」の中から、ある生徒の文章をご紹介します。

私は部活で戦争の話の話を何度か演じたことがあり、長崎に親戚がいるというのもあって戦争というものに自分なりに身近に感じてきました。が、今回の沖縄について事前学習のビデオで見て、知らなかった光景があってやはり戦争は怖いものだなど改めて感じました。ひめゆり学徒隊の人たちが、私たちと同じ年ごろの女の子たちが国のためにと命をかけて戦ったことは、苦しい気持ちになりながら調べていたし、実際自分たちが現場にいたらどんな気持ちだろうかと考えると、今この幸せな日常を少し申し訳なく思うほどです。ビデオの中で女の子たちが

崖から海へ飛び降りていく姿はすごく切なく悲しかったです。沖縄に修学旅行へ行く意味はきっとそこにあるんだろうと思います。73年の時を経て、当時高校生だった人たちと同じ場所に立

ということをちゃんと感じなければならないということです。自分には関係ないと思っている人や、ただ楽しみたいと思って行く人もいるかもしれませんが、私は平和学習や民泊を通して戦争のことを直接見たり聞いたりして、自分が同じ立場ならばどう感じるかしっかり考えたいです。

そして来年(今年)演劇科で演じる『卒業』という舞台に向けて、修学旅行で学んだことをしっかり受け止め、同情や残念という感情ではなく自分自身で感じたことをそのまま生かして誰かに少しでも戦争について考えてもらえるよう頑張りたいと思います。



この生徒のみならず多くの生徒がこの修学旅行で、命や平和について思考を深めることができたようです。

修学旅行や進路行事などを通し、未来に向けまた一つ成長した一年となりました。

いよいよ来年度本校も100周年を迎えます。100年に一度、出現率1%の最高学年。この一年間を、生徒一人ひとりが、勇気と自信を、そして周りの人たちへの感謝の思いを持ち続けながら、大切に一步步歩いていってくれることを願いたいと思います。

保護者様におかれましても、最後の1年間、何卒、変わらぬご理解と解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

生徒のみなさんもおつかれさま。3年生として、卒業というその日を最高の形で迎えられるよう、何事にも全力で挑戦してください。そして、一人ひとりにとって充実した最高の1年間にしていってください。

学年主任 足達 正明

## <今後のおもな予定>

※一部変更される場合もあります。

3月23日(土)

～4月5日(金) 春期休業

4月 8日(月) 始業式

4月 9日(火) 入学式

※1年生のみ

4月10日(水) 実力テスト

4月11日(木) 対面式

4月12日(金) 離任式

4月15日(月) 通常日課開始

4月18日(木) 新体力テスト

4月23日(火) 内科検診

4月26日(金) 校外学習

4月27日(土)

～5月6日(月) 休業

5月 7日(火)

～13日(火) 生徒面談

5月13日(月) 3年進路説明会

5月18日(土) PTA総会

5月20日(月) 代休

5月27日(月)

～29日(水) 中間考査

※6月には3者面談を予定しております。

